

乳腺の手術を受けられる方へ

月日	/	/	/	
経過 (病日等)	入院当日 (手術前日)	手術直前	手術直後	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に必要な準備を整えましょう。 不安なこと、不明点は看護師にお伝えください。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全に手術を受けられるよう準備を整えましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦痛が強いときは看護師にお知らせください。 	
点滴			<ul style="list-style-type: none"> 手術室にて点滴があります。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 現在内服している薬を確認します。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="checkbox"/> 普段通りお飲み下さい  </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 中止の薬があります 	<ul style="list-style-type: none"> 内服について <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="checkbox"/> 普段内服している薬は飲まないでください。 <input type="checkbox"/> 医師の指示により () を (:) に内服します。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強い場合は痛み止めの薬もあります。我慢せず、医師または看護師にご相談ください。 	<ul style="list-style-type: none"> 普段内服していた薬が再開となる予定です。看護師が説明いたします。 痛みが強い場合は痛み止めの薬もあります。我慢せず、医師または看護師にご相談ください。
検査	<ul style="list-style-type: none"> リンパ管造影検査がある方は、検査 1 時間前に乳房に痛み止めのテープを貼ります。(:) 時間厳守で検査に降りてください。 			<ul style="list-style-type: none"> (血液検査、尿検査、レントゲン) があります。 採血は足から行います。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 感染予防のために必要な範囲の除毛をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 呼び出しがありましたら手術衣に着替えて、弾性ストッキングをはきます。下着も脱ぎます(生理中の方は看護師に申し出てください。) 歩ける方は歩いて手術室に行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 足に血栓予防のためにフットポンプ (ふくらはぎのマッサージ器) が付きます。麻酔がとれて歩けるようになればはずします。 酸素吸入を翌日朝まで行います。 背中から痛み止めの管が入ってくることがあります。 お胸に管が入ってくる場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> フットポンプは朝の着替えの時にはずします。 朝、医師が創 (きず) のチェックをします。 
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 手術に備えてゆっくりお休みください。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静になります。寝返りはできます。 お胸に管が入ってきた場合、手術した側の腕は 90 度以上挙上しないように気をつけてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から歩行可能となります。最初の歩行時は必ず看護師が付き添いますので、お待ちください。 お胸に管が入っている間は、手術した側の腕は 90 度以上挙上しないように気をつけてください。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 午後 9 時以降は禁食となります。 翌朝 8 時までには水とお茶のみ可能です。 食事療法をされている方、アレルギーがある方はお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝 8 時以降は飲水を制限させていただきます。水分補給目的で「OS-1 : オ-イツク 280ml 」をお配りします。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="checkbox"/> 朝 8 時と昼 12 時にそれぞれ 1 本ずつお飲みください。 <input type="checkbox"/> 朝と昼に計 3 本お配りします。13 時までにお飲みください。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 禁飲食です。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から流動食が開始となります。 昼から通常のお食事に戻ります。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます。 リンパ管造影検査を行った方は、印が消えないように気をつけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 安静のため、シャワー浴などはできません。 朝の洗顔は可能ですが、クリームなどはつけないようにしてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。 パジャマへの着替えをお手伝いいたします。
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 手術に呼ばれましたら、トイレを済ませ、下着をすべて外してお待ちください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は、尿の管が入っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管を抜きます。 尿の管を抜いた後の排泄状態を看護師が確認をしますのでお知らせください。
患者様への説明 生活指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活について説明いたします。 手首にネームバンドをつけます。 手術に必要な物品の確認をします。 医師から手術について説明があります。 手術中の顔色や爪色の観察のため、化粧やマニキュアは落としてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室へ出発するときは、時計、眼鏡、義歯、湿布、指輪、かつら・ヘアピン・補聴器を外します。 手術に支障をきたす可能性があるため、入れ歯やブラジャーなどの金属類は外してください。 手術室に行く前に、手術をする側の手の甲に医師がマジックで印をつけます。 手首にネームバンドがついているか確認してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の方は看護師が声をかけるまでラウンジ (個室の方は病室) でお待ちください。 傷の痛み、吐き気等が出現する可能性があります。そのような場合は、看護師へお知らせください。 お胸の管が入ってきた場合は、90 度以上腕を挙上しないように気をつけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> リンパ節郭清をした場合、手術をした側の腕での血圧測定、採血、点滴投与はできません。 お胸の管が入っている場合は、手術した側の腕を 90 度以上挙上しないように気をつけましょう。

※治療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。

※入院期間については現時点で予測される期間です。

乳腺の手術を受けられる方へ

月日	/	/
経過（病日等）	手術後 2～3 日目	手術後 4～5 日目（退院）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の痛みをできるだけ少なくし、少しずつ動ける範囲を広げましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて不安なことは医師または看護師に相談しましょう。 退院に向けて散歩やラジオ体操に参加し、元の生活に戻れるようにリハビリをしましょう。 退院後の生活についてイメージができ、不安なく退院できるようにしましょう
点滴	<ul style="list-style-type: none"> 点滴はありません。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 中止薬以外、通常通りお飲みください。 痛みが強い場合は痛み止めの薬もあります。我慢せず医師または看護師にご相談ください。 	
検査		
処置	<ul style="list-style-type: none"> お部屋でお胸に入っている管を抜く予定ですが、状況を見て判断します。 	
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 歩行は特に制限はありません。 お胸に管が入っている間は、手術した側の腕は90度以上挙上しないように気をつけてください。 	<ul style="list-style-type: none"> お胸の管が抜けたら、腕の制限はなくなります。 リハビリ科の診察を受けていただく場合があります。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 下半身のみシャワー浴ができます。看護師にお声をおかけください。 上半身を拭くための温かいタオルをお持ちします。 看護師が洗髪のお手伝いをします。 	<ul style="list-style-type: none"> お胸の管が抜け、止血が確認されたら全身のシャワー浴ができます。 初回のシャワー浴の際は看護師にお声をおかけください。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	
患者様への説明 生活指導	<ul style="list-style-type: none"> 少しずつ歩ける範囲を広げましょう。 お胸の管が入っている間は、手術した側の腕を90度以上挙上しないように気をつけましょう。 手術をした側の腕での血圧測定、採血、点滴投与等はできません。 「乳腺術後 退院後の生活について」のパンフレットをお渡しします。 	<ul style="list-style-type: none"> 「乳腺術後、退院後の生活について」のパンフレットを用いて退院後の生活について説明いたします。 別紙にて次回外来日について説明いたします。 次回外来日まで湯船につかることは控えてください。 退院後も創を清潔に保ちましょう。 運動については医師とご相談ください。 

※治療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。

※入院期間については現時点で予測される期間です。